

経塚山

大分県 速水郡日出町 2025年 5月14日

山頂一帯はミヤマキリシマの自生地



山頂にたくさんのミヤマキリシマが咲いていた

本日のコース <全行程 24分>

経塚山山頂直下の駐車場 13:07 → 経塚山新ルート標識 13:09 → 経塚山 13:14 →
経塚山山頂直下の駐車場 13:31

今日の午前中は伽藍岳&伽藍岳西峰と4時間ほど歩いている。帰りにミヤマキリシマ観賞目的に「もう一山行こう！」と欲張ることにした。とは言え、車で山頂直下まで行けるお手軽過ぎる登山である。その山の名は経塚山。もちろん正式な登山道もあるが、我々は到底登山とは言えない一番楽な方法を選んだ。場所は、東九州自動車道の速水インターを降りてすぐだった。

ナビに連れられ山頂付近に近づくと、すれ違うことが出来ない細い車道。慎重に進んで到着。



経塚山山頂直下の駐車場 13:07 鉄塔の横に駐車スペース
ザックも背負わず手ぶらでGO！



ここからは車両通行止め 13:08 柵を跨いで進んだ！
経塚山の登山道を目指します



経塚山のコース説明標識を見つけた 13:09 ABCと3つのルートがある



経塚山新ルート標識

マップを見るとここから山頂までたったの240m 楽勝、楽勝！



登山道に合流 13:10



経塚山 13:15 駐車場から山頂までの所要時間は8分程度だった。
ミヤマキリシマが群生しているぞ！
でも、残念ながら少し盛りを過ぎているようだ。



経塚山山頂碑 13:15 610m 山頂一帯がミヤマキリシマ自生地とは・・・凄い！
くじゅう連山の立中山(たっちゅうさん)を思い出した。



霞んでいるが国東半島の山並みも見える



山頂碑とT師匠



隣の山に風力発電の風車

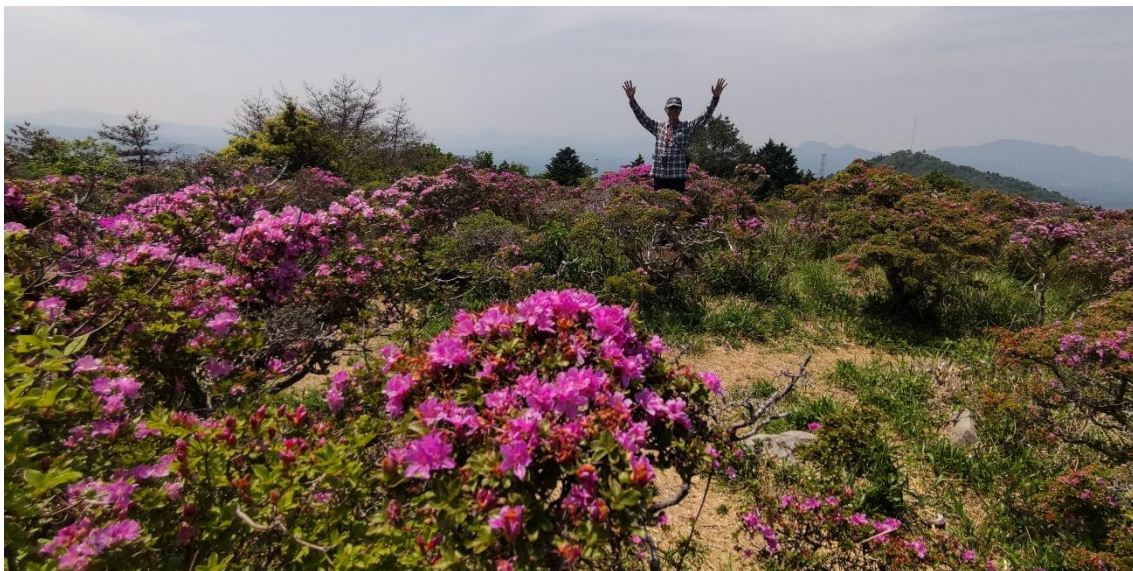


経塚山(きょうづかやま)のミヤマキリシマ自生地

鹿鳴越連山(かなごえれんざん)の一つ「経塚山」の山頂一帯に群生するミヤマキリシマです。花の種類が多く、紫紅(しこう)、黄紅(きべに)、紅(べに)、白色など14種類ほどに分類され、純粋種であることが珍しいとされています。

ミヤマキリシマは普通、海拔800～1000m以上の高山地でなければ群生がみられないといわれています。しかし、この地はわずか610mの低い山地で、海岸にも近く、しかも開花時期は5月上旬、他の群生地よりも約1ヶ月早いことが特色です。

日出町教育委員会
(説明標識より)



山頂のミヤマキリシマを堪能して下山



経塚山山頂直下の駐車場 13:31 ゴール

24分の山歩きがあっという間に終了
 これでもニューピークに登頂！
 お手軽なミヤマキリシマ観賞でした。
 お疲れさまでした。